

お友達と仲良くするってどんなことなんだろう？

対象：4歳児さくら組
作成日：2020年12月7日
作成者：池下桃代

保育のねらい・友達と遊びながら、友達の気持ちも考えようとする。



保育の振り返り

・お部屋の中では音楽会に向けて楽器遊びを楽しんでいるさくら組さんで、園庭では、寒くなくても楽しく走って遊んでいる場面が見られます。そんな遊びの中で、「せんせー！○○ちゃんが○○してきた。」と声をかけてくれる時があるのですが、私も保育の中でどのように解決するとお友だちの気持ちは晴れるのか、子ども達みんなに答えをもらっている時があります。その中で「最初から○○ってお約束して仲良くすればいいのになあ」と呟く子がいました。私は、「おっ!？」と驚かされたのですが、トラブルが全く無いことが仲良しのしるしなのかな？と少し考えさせられました。さくら組さんはやがてお兄さんお姉さんと大きく成長していくにつれ、色々な方と触れ合い、会話をしていく場面が出てくると思います。その中でも、SOSの場面でひとつだけの答えが正解だと言う事は逆に珍しいことじゃないかな？と思いました。なので私自身、これから「もしも○○」のようなクイズを楽しく出しながら、子ども達とたくさんの答えや改善策を一緒に探していきたいと12月に入って反省することができました。（協同性、自立心、思考力の芽生え、言葉による伝え合い、豊かな感性と表現）